



佐賀大学教職大学院 広報誌

2025年

第5号(9月)

# 院生ライフレポート



## 探究実習！！

大学院では夏休みを迎え、いよいよ探究実習が始まりました。前期の講義で培った知識や視点を、実際の教育・支援現場で活かす貴重な機会です。探究実習は、各コースの専門性に応じて異なる実習先で行われます。学生はそれぞれの研究テーマに基づき、実習を通して学びを深めています。授業実践探究コースは、小学校・中学校・高等学校などの教育現場において、授業づくりや児童生徒理解に取り組みます。子ども支援探究コースは、児童相談所や教育支援センターなどの福祉・支援機関にて、子どもや家庭への支援の在り方を探ります。教育経営探究コースは、教育センターや教育事務所などの行政機関において、教育政策や学校支援の実際を学びます。

今回は、各コースの実習の様子について、学生たちが現場でどのように学びを深めているのかをご紹介します。

### 授業実践探究コース

授業実践探究コースでは、学部卒業生等学生（以下「ストマス」）は小・中・高等学校での基盤実習を、現職教員等学生（以下「現職院生」）は異校種実習を行っています。ストマスの基盤実習では、授業を中心とした活動を通じて教育実践の基本を学び、実践的な指導力の向上を図ります。現職院生は、勤務校とは異なる隣接校種での実習を通して、学校間の連携についても考察します。前期に学んだ理論を実践と往還させ、自身の研究テーマに落とし込むことができるよう、学びの深い実習にしたいと考えています。（ストマス）



### 子ども支援探究コース

子ども支援探究コースでは、教育支援センター、児童相談所、そしてSSF（スチューデント・サポート・フェイス）において、合計20日間の探究実習を実施しています。実習では、様々な事情を抱える子どもたちへの支援を中心に、自身の研究テーマに沿った視点で現場に臨んでいます。教育・福祉・心理など多角的な支援の在り方を学びながら、子どもや家庭への理解を深め、実践的な支援力の向上を目指しています。実習を通して得た気づきや学びは、今後の研究活動や教育現場での実践に大きく活かしていきたいと思っています。（現職院生）



### 教育経営探究コース

教育経営探究コースは、教育行政機関で関係機関実習を行っています。今年度は、佐賀県教育委員会各課や教育センター、教育事務所等で教育行政機関の業務に携わり、学んでいます。例えば、教育事務所では学校訪問や学校支援を通して、学校現場の取組を支えていることを学びました。このように関係各所で学んだことを、これから研究に生かしていきたいと思っています。（現職院生）



## ♡ 10期生夏旅行（唐戸市場）♡

前期の最終レポートが終わり、ほっと一安心したところで、夏旅行（唐戸市場）へ行ってきました。新鮮な魚介類をたくさん食べ、夜は親睦会！！より一層、10期生の仲が深まりました。後期も一致団結して頑張ります！

